

議案第161号

指定管理者の指定について (大津市比良げんき村)

令和7年12月11日
市民部 スポーツ課

申請者の概要

受付番号	1 (第1順位・決定)	2 (第2順位)	3 (第3順位)
団体名 代表者 所在地	特定非営利活動法人 BIWAKO SPORTS CLUB 代表理事 久保 幸平 大津市木戸901番地	リンクワークスウェルネス 菱サ・ビルウエア共同事業体 代表構成団体 社会福祉法人 linkworks wellness 理事長 廣瀬 琢也 兵庫県西宮市本町11番15号	一般社団法人 シガーシガ 代表理事 岡山 泰士 大津市南船路271番地1
事業計画の骨子	<ol style="list-style-type: none"> 1 設置目的、及び管理運営に関する基本的な考え方、仕様書に基づいた管理運営 2 利用者様が快適、安全に利用できるための適切な人員配置と設備の保守管理 3 業務の効率化による経費の削減、積極的な自主事業による収益の拡大 4 利用者様のニーズを管理運営に反映させてサービス向上を図り、収益からの設備投資とDX化の推進 5 個人情報保護の徹底 6 大津市との密接な連携と、市の施策への積極的な協力 7 地元住民の雇用促進と地元意見に寄り添った柔軟な管理運営 8 土地所有者への配慮をもった施設管理と、市内事業者と協働した管理運営 	<ol style="list-style-type: none"> 1 青少年の健全育成の推進 2 健康・生涯学習の場の提供 3 地域資源を活かした交流促進 4 障がい者の就労支援の推進 5 持続可能な施設運営 	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全の確保 2 快適な利用環境の提供 3 利用者サービスの向上 4 地域社会との連携 5 持続可能な運営 6 社会教育・青少年の育成
委託料申請額 (5年間)	74,000千円	75,000千円	75,000千円

申請者の概要

受付番号			1 (第1順位・決定)	2 (第2順位)	3 (第3順位)
団体名 代表者 所在地			特定非営利活動法人 BIWAKO SPORTS CLUB 代表理事 久保 幸平 大津市木戸901番地	リンクワークスウェルネス 菱サ・ビルウエア共同事業体 代表構成団体 社会福祉法人 linkworks wellness 理事長 廣瀬 琢也 兵庫県西宮市本町11番15号	一般社団法人 シガーシガ 代表理事 岡山 泰士 大津市南船路271番地1
採点項目	配点	満点(最低水準点)	得点		
安定的な 運営	35	175(105)	131	138	115
サービスの 向上	25	125(75)	93	83	84
経費の縮 減	20	100(60)	86	81	79
その他	20	100(60)	80	75	67
合計	100	500(300)	390	377	345
選定理由			地域の住民や団体と連携すること による従来の方法にとられない 運営を行うことにより、施設の利用 促進及びサービスの向上を図ること が期待できるため	類似施設の管理運営の実績を活 かし、効率的かつ安定的な運営 が期待できるため	地域の住民や団体と連携す ることにより地域振興に資す る運営が期待できるため

事業計画書(概要版) ～管理の基本方針～

「地域と共に創る、誰もが笑顔あふれる地域交流拠点の創出」

比良げんき村の「野外活動を通じて青少年の健全な育成を図るとともに市民のスポーツ、レクリエーションの振興を図る」という設置目的を基に、地域の方々と一緒に本事業を推進し、誰もが笑顔あふれる地域の交流拠点を創出する。

事業計画書(概要版) ～危機管理体制～

「すべてにおいて命を守る行動を最優先」

災害や事故が発生した場合は、「自助」「共助」「公助」の3つの柱で命を守るための行動を最優先で行い、利用者にも人命を守るための行動をとるためのサポートと、より正確な情報を提供する。

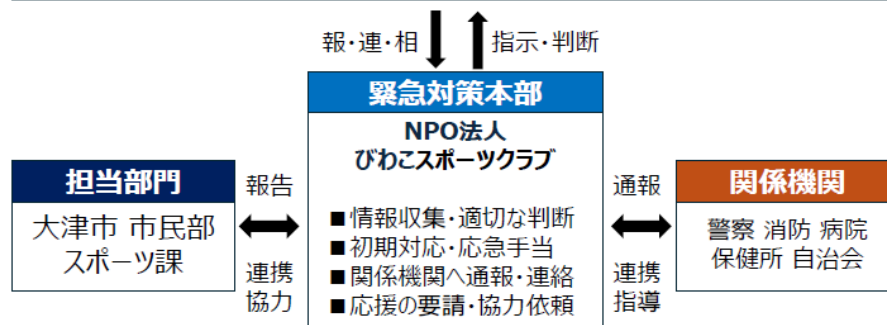
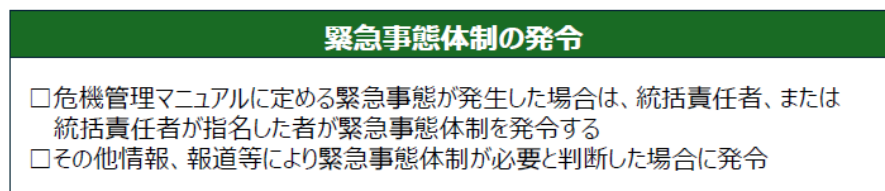
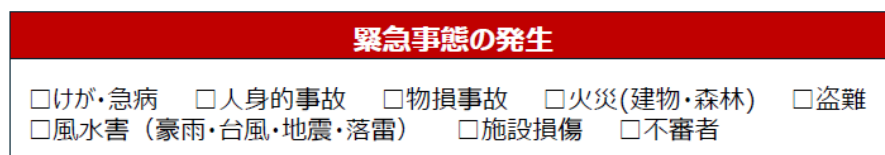
■想定されるリスクの把握

- 1 「安全リスク」／利用者、職員の事故やケガ
- 2 「災害リスク」／自然災害(大規模地震、豪雨、台風、落雷等)、火災
- 3 「施設・設備リスク」／建物・設備の故障や老朽化
- 4 「法的リスク」／個人情報漏洩、金銭トラブル
- 5 「獣害リスク」／シカ、サル等による被害

事業計画書(概要版)

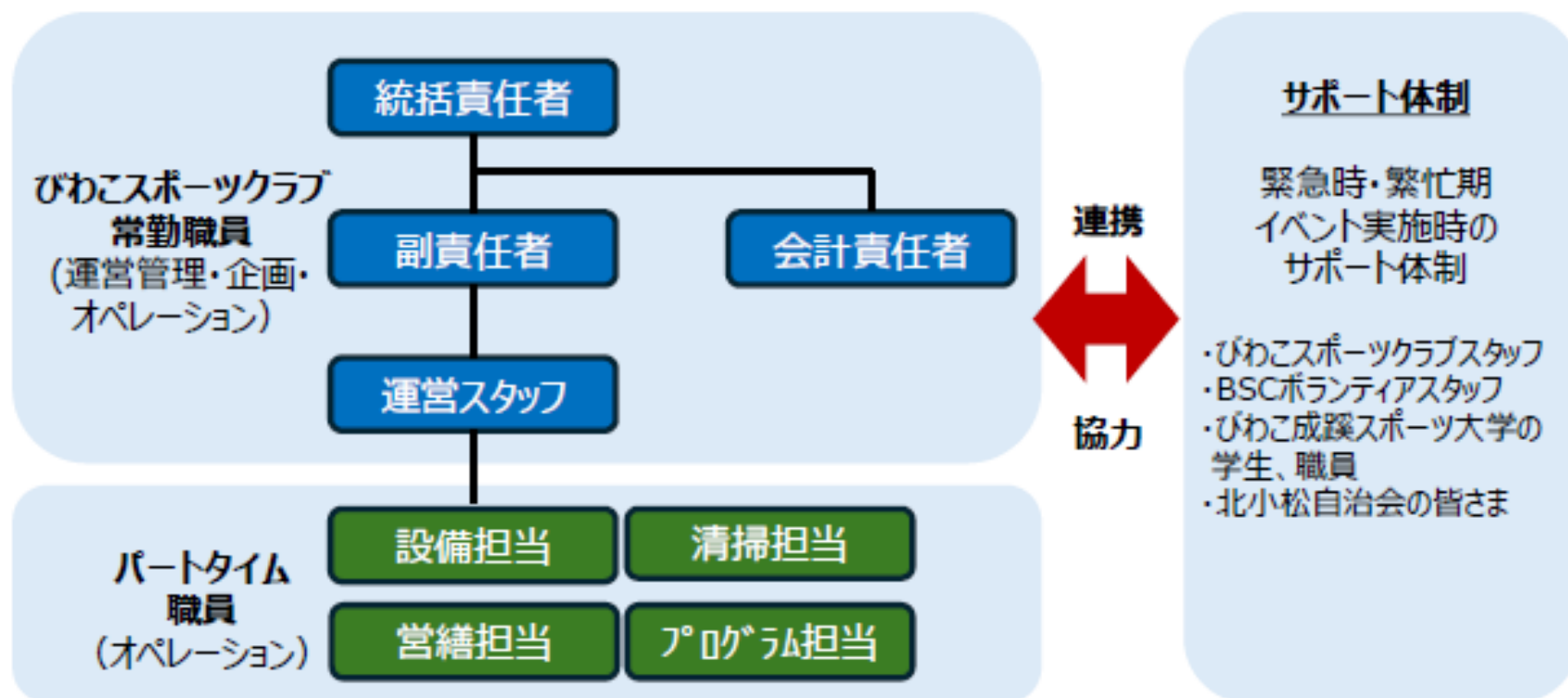
～緊急時の体制～

- ・ 施設内で発生した利用者等の怪我や急病については、まず119番への通報を行い、消防の指示に従って応急処置の実施、状況により救急搬送の要請を行う。
- ・ 消防・警察等の行政機関・医療機関・北小松消防団・北小松自治会と連携。



事業計画書(概要版) ～運営組織図～

■運営組織図



事業計画書(概要版)

～施設運営①～

■ サービス向上策

- 1 サービス品質の見える化の推進
- 2 ICT活用によるDX化の推進
- 3 利用者ニーズに応じた施設改修、整備
- 4 プログラム・イベントの拡充による自主事業の展開
- 5 スポーツ・アウトドアメーカーとのタイアップ

■ 利用促進の方策

- 1 SNS、Web、メディアを積極活用した情報発信による広報戦略
- 2 施設利用ターゲット層の明確化、分析と打ち手の実施
- 3 サービス・プログラムの充実
- 4 指定自主事業のクオリティ向上

事業計画書(概要版)

～施設運営②～

■利用者の声の反映について

- 1 利用者への施設利用後アンケートの実施
- 2 コミュニケーション・ヒアリング・対話の場を設置
- 3 苦情・要望への対応体制の整備
- 4 改善内容の”見える化“による信頼性の向上

■社会的貢献への取組について

- 1 地域貢献活動(地域連携と共同企画、高齢者の健康づくり推進、子どもの運動機会の創出)
- 2 障がい者の積極的な雇用
- 3 障がい者に対する合理的配慮の取り組み
- 4 地域経済活性化への取り組み
- 5 女性の活躍推進
- 6 ユニバーサルデザイン・バリアフリーへの配慮の取り組み

事業計画書(概要版)

～委託料／利益還元～

■ 委託料(消費税及び地方消費税を含む額)

(単位:千円)

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	合計
指定管理料	17, 000	15, 000	15, 000	14, 000	13, 000	74, 000

■ 利益還元

施設利用の付加価値がより高まるよう、施設修繕や改修などの設備投資への単なる「利益還元」ではなく「地域価値への再投資」として有効活用する。

また、この利益還元を「見える化」することで、信頼性と地域支持をさらに高める。

- 1 施設改善への再投資(利用者還元型)
- 2 地域連携型イベントの開催
- 3 利用者向けインセンティブ制度

事業計画書(概要版) ～自主事業計画①～

◇付帯施設や地域の資源を最大限に活かした事業展開で、交流の拠点をつくる◇

- キャンプ場などを活用し、子どもから高齢者まで様々な世代の方が足を運んでいた**だけの事業**を展開する。
- これまでに開催してきたイベントのノウハウと関係性を活かし、それぞれのテーマに沿った事業を、関係団体と連携して開催し、**地域の活性化と交流拠点づくり**を目指す。
- 市の広報誌やSNSを活用するだけでなく、自治会の回覧板や、チラシ掲載を近隣店舗に依頼することで、多様な方々の参加を促進していく。

事業計画書(概要版) ～自主事業計画②～

■ 予定しているプログラム

- ・ 「わくわくキャンプ」: 子どもを対象とした初心者向けキャンプ体験
- ・ 「比良やまのがっこう」: 野外活動のスキル、遊び方を学ぶ教室
- ・ 「スポーツフェスタ」: 様々なスポーツ、運動遊びを楽しめる大会やイベント
- ・ 「健康づくりウォーキング」: 健康増進に向けた、四季を感じるノルディックウォーキング
- ・ 「ふるさとマルシェ」: 地域の特産品や地元で生産された野菜等の販売
- ・ 「防災フェスタ」: 地震体験ブースや交流を中心とした、防災の学習と啓発イベント

選定基準

審査項目		配点	満点	最低水準点	審査のポイント
(ア) 安定的な運営		35	175	105	
a	管理の基本方針について	4	20	—	施設の設置条例及び募集要項と整合性が保たれている。
b	日常時の安全管理について	3	15	—	日常時における安全管理が徹底されており、利用者が安心して利用できる。
c	リスク管理について	4	20	—	事前に想定されるリスクを把握し、そのリスクに備えた安定した管理ができる。
d	緊急時の体制について	4	20	—	緊急時の体制が明確であり、そのリスクに備えた安心した管理ができる。
e	文書の管理・保管について	3	15	—	文書の管理・保管が適切になされている。
f	個人情報の保護について	3	15	—	個人情報の保護が徹底されており、利用者が安心して利用できる。
g	情報公開の推進について	3	15	—	情報公開を適正に行える。
h	類似施設の管理運営実績について	2	10	—	経験と実績を備えており、安定した管理ができる。
i	人員配置について	3	15	—	人員配置が的確で責任の所在が明確であり、安定した管理ができる。
j	職員の資質向上について	3	15	—	職員の資質の向上が図られており、質の高いサービスを提供できる。
k	財務状況について	3	15	—	指定期間が複数年にわたることから、申請者の財務状況が良好であることが必要である。
(イ) サービスの向上		25	125	75	
a	サービス向上策について	5	25	—	新規サービスの提供又は既存サービスの手法改善などによって、サービスの質が向上できる。
b	利用促進の方策について	5	25	—	新規手法の導入又は既存の手法の改善によって、利用率が向上できる。
c	利用者の声の反映について	5	25	—	利用者の声を反映するシステムがあり、迅速かつ的確な対応により、利用者満足度が向上できる。
d	自主事業計画について	10	50	—	施設の設置目的との整合性が保たれており施設の効用を最大限に発揮できる。収支計画と事業計画が適切であり創意工夫がある。
(ウ) 経費の縮減		20	100	60	
a	委託料について	15	75	—	安定的な管理とサービスの質の確保を前提として、委託料が縮減できる。
b	収支計画と事業計画について	5	25	—	整合性があり実現できるか。収支計画と事業計画が適切であり、過大な収入が見込まれていないか。創意工夫がなされているか。
(エ) その他		20	100	60	
a	社会的貢献への取組について	10	50	—	社会的貢献への取組(地域貢献活動、障害者の積極的な雇用、地域経済活性化の取組、女性の活躍推進)を行える。
b	地元住民との協調について	10	50	—	管理運営に際し、土地所有者や地元自治会との連携した管理体制がとれる。
合 計		100	500	300	

指定管理者選定委員会 概要

会議名	第1回 大津市市民部指定管理者選定委員会	第2回 大津市市民部指定管理者選定委員会	第3回 大津市市民部指定管理者選定委員会
年月日	令和7年7月7日(月)	令和7年9月12日(金)	令和7年9月22日(月)
場 所	大津市役所 本館4階 第4委員会室	大津市役所 本館4階 第4委員会室	大津市役所 新館5階 251A・B会議室
出席者	委員5名、事務局5名	委員5名、事務局4名	委員5名、事務局6名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 委嘱状の交付、委員長の選任及び職務代理者指名 ➢ 施設の概要説明 ➢ 募集要項及び仕様書について説明 ➢ 選定の方式及び基準について説明 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 申請者等からの質問への回答状況ほか報告 ➢ 申請者の書面審査 ➢ 第3回選定委員会における申請者に対するヒアリング項目の審議 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ヒアリング及び審査の手順、選定基準に係る審査基準表、質問項目等確認 ➢ 申請者へのヒアリング及び評価項目に基づく審査 ➢ 採点結果説明・意見交換 ➢ 候補者の決定・承認

指定管理者選定委員会 選定結果

各委員の採点の合計に基づく下記の選定結果及び選定理由について、全員から承諾を得た。

施設名	大津市比良げんき村
選定結果	<p>第1順位</p> <p>特定非営利活動法人 BIWAKO SPORTS CLUB(390点)</p> <p>※申請者:3団体</p> <p>※満点:500点</p>
選定理由	<p>地域の住民や団体と連携することによる従来の方法にとらわれない運営を行うことにより、施設の利用促進及びサービスの向上を図ることが期待できるため</p>